

このたび、広島大学は放射線ゲノム疾患研究分野において、広島大学における「優れた大学教員の確保・育成のための方針～若手教員が安心して活躍する大学に～」に基づき雇用する教員1名（教授）を国際公募します。

広島大学は、メンター教員の配置等により教員が自立して研究活動を行うことのできる環境を整備しています。

広島大学の理念、長期ビジョン、中期目標（<https://www.hiroshima-u.ac.jp/about>）にご賛同いただき、広島大学の教育研究を背負ってご活躍いただける意欲のある方をお待ちしております。

広島大学長 越智光夫

広島大学の人事制度改革については、以下のURL先をご覧ください。

<https://www.hiroshima-u.ac.jp/employment/kyoinkobo>



2025年12月11日

関係各位

広島大学原爆放射線医科学研究所長
東 幸仁 (公印省略)

教員の公募について（依頼）

拝啓 時下ますます御清祥のこととお慶び申し上げます。

本研究所は、「原子爆弾その他の放射線による障害の治療及び予防に関する学理並びにその応用の研究」を設置目的とした放射線医科学分野における我が国最大の大学附置研究所であり、文部科学省拠点ネットワーク「放射線災害・医科学研究拠点」の中核機関として共同利用・共同研究を推進しております。このたび本研究所では、下記の要領で教員を公募しておりましたが、公募期間を延長することとなりました。

本公募では、放射線医学・生物学にかかる遺伝医学、細胞生物学等の研究分野において顕著な業績を有し、放射線の人体影響に係る研究及び教育に意欲的に取り組むとともに、共同利用・共同研究や放射線災害医療体制の充実・強化に携わっていただける人材を求めております。

つきましては、関係者各位へ周知いただくとともに、適任者の推薦及び応募についてよろしくお取り計らい願います。

敬具

記

1. 所属（配属）

広島大学学術院（原爆放射線医科学研究所）

2. 勤務地

霞キャンパス 広島市南区霞1-2-3 その他大学が定める就業場所 等

3. 職名・人員

教授（テニュア） 1名

4. 採用予定期日

2026年7月1日以降のできるだけ早い日

5. 従事する予定業務

(雇入れ直後)

- (1) 「6. 専門分野」の研究に関すること。
- (2) 「7. 担当予定科目」における授業及び大学院生・学部生への指導に関すること。
- (3) 全学及び研究科、学部、センター等における管理運営に関すること(各種会議への参加、各種委員会委員としての活動等)。

- (4) 入学者選抜に関する事項(試験監督、問題作成、採点、面接員等)。
- (5) その他、教育研究等組織の長が指示する業務。

(変更の範囲)

大学が定める業務

6. 専門分野

放射線医学・生物学、遺伝医学、細胞生物学

7. 担当予定科目

- (1) 教養教育科目：教養ゼミ、医学からみた戦争と平和 等
- (2) 学部（専門教育科目）：人類遺伝学、放射線生物学・放射線健康リスク科学、医学研究実習 等
- (3) 大学院（博士課程前期）：放射線ゲノム疾患学特別演習、放射線ゲノム疾患学特別研究 等
- (4) 大学院（博士課程後期）：放射線ゲノム疾患学特別演習、放射線ゲノム疾患学特別研究、放射線統合医学、放射線生物学入門、ヒロシマ復興史 等

※ 担当いただく科目は変更又は追加する可能性があります。

8. 応募資格

次の要件をすべて満たす者

- (1) 博士の学位（外国において授与されたこれに相当する学位を含む。）を有すること。
- (2) 放射線医学・生物学、遺伝医学もしくは関連分野において顕著な業績を有すること。
- (3) 大学院における博士課程前期・博士課程後期・博士課程の論文指導を担当できること。
- (4) 英語による教育・研究指導ができること。

9. 応募書類

次の書類をすべて PDF データで提出してください。なお、(2), (3)については、EXCEL ファイルも併せて提出してください。

- (1) 推薦書（様式任意）
- (2) 履歴書（Form1）
- (3) 業績目録（Form2）
- (4) 現在までの研究と教育の内容と実績（約 2,000 字）（様式任意）
- (5) 教育・研究に対する抱負と中長期計画（約 2,000 字）（様式任意）
- (6) 論文別刷：主要業績 5 編までの別刷（コピー可）各 1 部

※応募書類の様式は、以下の URL からダウンロードし、日本語又は英語で作成してください。

<https://www.hiroshima-u.ac.jp/employment/kyoinkobo/labocenter>

10. 応募期限

2026 年 3 月 6 日（金）17:00（日本標準時）（必着）

11. 応募方法

件名を「原爆放射線医科学研究所放射線ゲノム疾患教授応募」として、本文に氏名を明記したうえで以下メールアドレスまでオンライン応募を希望する旨をご連絡ください。1 週間以内に応募方法をご連絡いたします。

応募連絡は、所属機関のメールアドレス、プロバイダーメールアドレス等の利用を推奨します。フリーメールアドレスは推奨しません。

E-mail: kasumi-jinji[at]office.hiroshima-u.ac.jp

※[at]は@で置き換えてください。

12. 選考方法

- (1) 書類審査
- (2) 必要に応じて面接を行うことがあります。面接を行う場合は、原則として、英語による模擬授業を行います。ただし、交通費等は支給できませんので、あらかじめ御了承ください。なお、書類審査通過者に面接を行う場合は、その形式について、別途連絡します。
- (3) 広島大学は、男女共同参画を推進しています。本学は、「男女共同参画社会基本法」の趣旨に則り、業績（研究業績、教育業績、社会貢献等）及び人物の評価において同等と認められた場合は女性を採用します。

13. 勤務形態

- (1) 勤務時間 8:30～17:00（月～金）、休憩時間 12:00～12:45（専門業務型裁量労働制の適用に同意した場合は、1日7時間45分働いたものとみなされます。）
- (2) 勤務日は、原則として月曜日から金曜日（祝日を除く。）です。
- (3) 休日は、原則として土曜、日曜、祝日となります。

14. 給与等

- (1) 採用となった方には、年俸制（II）（2021年10月施行）が適用されます。
- (2) 採用となった方には、本学の規則に基づき、採用に伴う旅費を支給できる場合がありますのでお問い合わせください。

※本学は、競争的研究費や共同研究費などの直接経費から研究者の人件費を支出することにより、確保された財源を研究者自身の処遇改善（給与の上乗せ）や研究環境改善に活用できる仕組みを導入し、研究者が安心して研究に集中できる環境を整備しています。

15. 評価

本学の教員には、採用以降の業務実績について個人評価を行い、その結果を点数化し、処遇へ反映します。

16. 募集者名

国立大学法人広島大学

17. その他

- (1) 試用期間：あり（6ヶ月間）
- (2) 応募書類により取得する個人情報は、採用者の選考及び採用後の人事・給与・福祉関係に必要な手続に利用するものであり、この目的以外で利用又は提供することはありません。
- (3) 定年年齢は65歳です。
- (4) 広島大学では全ての大学教員は「学術院」に所属し、学部、研究科、研究所、病院などの教育研究組織に配属されます。

- (5) 配属された教育研究組織の教育・研究に従事することになりますが、他の教育研究組織の教育・研究、全学事業を担当することもあります。
- (6) 広島大学では教員の分野ごとに採用最低基準を定めています。人事選考過程の第一次選考において本基準を適用し、最低基準を満たした方を選考対象といたします。
本公司で適用する採用最低基準は以下の URL に掲載しています。
<https://www.hiroshima-u.ac.jp/employment/kyoinkobo/>
- (7) 広島大学では本人事以外にも本学の求人情報（研究職、事務職等）を提供しています。配偶者が就業を希望される場合等にご参照ください。
求人情報：<https://www.hiroshima-u.ac.jp/employment>
- (8) 広島大学は、2020年1月からキャンパス内全面禁煙となっています。

18. 問い合せ先

広島大学霞地区運営支援部総務グループ（人事担当）

TEL:082-257-5972

E-mail: kasumi-jinji@office.hiroshima-u.ac.jp